

【小学校・中学校・義務教育学校用】

令和7年度学校評価 計画

達成度（評価）
A：十分達成できている
B：おおむね達成できている
C：やや不十分である
D：不十分である

学校名	唐津市立西唐津中学校									
1 前年度 評価結果の概要	・生徒も職員も安心安全に生活できる学校づくりを目指して、学力向上の取組や生徒指導にあたることができた。 ・校内研究や職員個人のマイプランに基づき、授業改善を進めているが、十分な成果が現れていない。今後もICTの利活用等を含めた指導法の研究が必要である。 ・いじめ防止の取組やキャリア教育等について、講師招聘などを行い、最新の指導方法や知識を習得していく必要がある。 ・ICT利活用により、業務の効率化や情報の共有化が進展した。今後も学校組織のスリム化を進める。									
2 学校教育目標	自他の「いのち」を尊び、自分の力で未来を切り拓く生徒の育成									
3 本年度の重点目標	1 生徒も職員も安心安全に生活できる学校づくり 2 教職員の人材育成(未来を担う若手教職員の指導力向上) 3 学校組織のスリム化									
4 重点取組内容・成果指標				中間評価		5 最終評価				主な担当者
(1)共通評価項目										
重点取組			具体的取組	中間評価		最終評価		学校関係者評価		
評価項目	取組内容	成果指標 (数値目標)		進捗度 (評価)	進捗状況と見通し	達成度 (評価)	実施結果	評価	意見や提言	
●学力の向上	○基礎学力の向上のための授業づくりの実践 ○補充学習と放課後レベルアップ学習会の実施	○定期テストで基礎的な内容の正答率が80%に達した生徒の割合が70%以上。 ○「意欲をもって補充学習に取組むことができた」生徒の割合が70%以上。		・校内研修を通して、指導方法や評価の在り方について研究実践を行う。 ・電子黒板やタブレット端末などのICTを積極的に活用した授業改善に取組						
●心の教育	●児童生徒が、自他の生命を尊重する心、他者への思いやりや社会性、倫理観や正義感、感動する心など、豊かな心を身に付ける教育活動	○道徳に関するアンケートにおいて肯定的な回答をした生徒80%以上。		・TTによる道徳授業を組むことで、生徒のささやきをひろい、思考を深める。 ・学校行事や地域行事等への積極的な参加を促す。						
	●いじめの早期発見、早期対応に向けた取組の充実	○いじめ防止等(いじめの定義、いじめの防止等のための取組、事業対処等)について組織的対応ができていると回答した教員90%以上。		・いじめの防止、対応についての研修を年間2回以上行う。 ・発知時には対策委員会を立ち上げ、保護者と連携しながら解決に努める。						
	●◎児童生徒が夢や目標を持ち、その実現に向けて意欲的に取り組もうとするための教育活動	●「先生はあなたのよいところを認めてくれていると思う」と回答した児童生徒75%以上 ●「将来の夢や目標を持っている」について肯定的な回答をした児童生徒75%以上		・キャリア・プランの作成とキャリア・パスポートの記入による、見直し立てと振り返り活動を行う。 ・キャリア・パスポートと学校生活を繋げることで自分の長所に気付かせる。						
●健康・体づくり	●「望ましい食習慣と食の自己管理能力の育成」	○「健康に食事は大切である」と考える生徒85%以上。 ○朝食を食べる割合90%以上。		・体験活動等を活用して食への関心を高める。 ・各学級1回は学活の時間に食育指導を行う。						
	○教育相談の推進	○「学校生活が楽しい」と回答した生徒の割合が70%以上。		・気になる生徒の把握をする会議を定期的に行う。また、SCやSSWの活用などを含め小中合同の教育相談部会を定期的に行う。						
●業務改善・教職員の働き方改革の推進	●業務効率化の推進と時間外在校等時間の削減	●教育委員会規則に掲げる時間外在校等時間の上限を遵守する。 ●年間20日の年次休暇のうち、職員1人当たりの年次休暇の取得日数14日以上		・定時退勤日の設定。 ・部活動ガイドラインに則った部活動休養日の設定と確実な実施。 ・会議のペーパーレス化など会議や事務の効率化を図る。 ・閉庁日に会議や研修を実施しない。						
	○ICT活用による連絡等の効率化	○「はなまる連絡帳」アプリ版の活用によって効率化が進んだと回答する保護者・教職員の割合が80%以上。		・通信類のペーパーレス化やデジタルによる双方向化を推進する。						
●特別支援教育の充実	○特別支援教育に関する教員の専門性と意識の向上	○特別支援教育に関する専門性が向上したと回答した教員70%以上。		・特別支援教育に関する研修会の実施						
(2)本年度重点的に取り組む独自評価項目										主な担当者
重点取組			具体的取組	中間評価		最終評価		学校関係者評価		
評価項目	重点取組内容	成果指標 (数値目標)		進捗度 (評価)	進捗状況と見通し	達成度 (評価)	実施結果	評価	意見や提言	
○生徒会活動の活性化	○生徒の主体的な活動の活性化	○規則正しい生活習慣の醸成を行い、あいさつの意識づけや授業遅刻者を0(ゼロ)にする。		・生徒会を中心にあいさつ運動を行う。 ・学校全体で場に応じた行動(服装・言葉遣い等)に努めさせる。						
●・・・県共通 ○・・・学校独自 ◎・・・志と誇りを高める教育										
5 総合評価・ 次年度への展望	・ ・ ・									